

コロナをきっかけに考えるロボットとのセックスと恋愛

沼尾恵（理工学部）

コロナ禍におけるセックス

カナダのブリティッシュ・コロンビア州疾病予防管理センター（BCCDC）のガイドライン
<http://www.bccdc.ca/health-info/diseases-conditions/covid-19/prevention-risks/covid-19-and-sex>

カナダ等ではアダルト・グッズの売上げが伸びる傾向が報道される

日本では「夜の街」関連の感染が多いことが報道される

感染対策として、人間ではない対象とのセックスの可能性はあるのか？

人間同士のセックスでなくとも性感染症（STI）に感染する可能性もあるが…

<https://www.nhs.uk/common-health-questions/sexual-health/are-sex-toys-safe/>

ラブドールやセックス・ロボット

セックス・ロボットの過去と現在

ラーオダメイア、ピュグマリオンなど

Harmony, Samantha など

コロナ渦における売上げ

AIの部分とラブドールとマグネットで合体したセックス・ロボットの売上げ伸びる

AIの部分はコロナ・アップデートも含む

<https://www.forbes.com/sites/andreamorris/2020/07/28/talk-to-your-sex-robot-about-covid-19/?sh=57a531e834cf>

どのようなメリットが考えうるか？

コロナ感染対策、コロナ渦におけるメンタルケア

性感染症対策

孤独のケアや性の治療

セックスワークの担い手をひとからロボットへ（対 性的人身売買）

どのようなデメリットが考えうるか？

ひと／ひとの関係の破壊につながる

現状、セックス・ロボットがヘテロセクシュアルな男性をターゲットにしている点から女性のモノ化につながる

<https://campaignagainstsexrobots.org/>

児童を象ったセックス・ロボットが開発される可能性
安全性の問題（Winfield 参照）

ヒューマノイドでなければ問題は解決するのか？
セックス・ロボットがひとの形をする必要はないのではないか（Devlin）？
そうかもしれないが、実際問題、ヒューマノイドが開発されている

ひととロボットとの関係は、どのようなものが望ましいのか？
あくまでも主人としもべ関係であるべき（Bryson）
ロボットはひとではなく、責任を負うこともできない。ひとがその目的を決めるべき。

対

ヨーロッパ議会と「電子的人格」（electronic personhood）の議論
[https://www.europarl.europa.eu/RegData/etudes/STUD/2020/621926/IPOL_STU\(2020\)621926_EN.pdf](https://www.europarl.europa.eu/RegData/etudes/STUD/2020/621926/IPOL_STU(2020)621926_EN.pdf)

Sophia とサウジアラビア国籍の付与

ロボットはどのような道徳的地位を占めうるのか？
テクノロジーの進み方によって地位が変わってくるのでは？
ロボットは、意識をもつことができるのか？同意できるのか？同意できることは望ましいのか？

改めて、ひととロボットは、どのような関係にあるのか？
カズオ・イシグロ『クララと太陽』の問いと『私を離さないで』の警鐘

17世紀イングランドの観点から

T ホッブズのモデル

ロボットとしての国家

生成された目的を遂行できるうえでは指示に従う

国がどういう扱い方をすべきか代弁する

J ロック的モデル

ロックの人格（personhood）論（対 デカルトの動物機械論）

同じ道徳コミュニティーにいれることを視野に入れる

同じコミュニティーでなくとも善意をもって接する

暫定的結論

参考文献（一部）

- Bryson, Joanna J., 2010, “Robots Should be Slaves”, in Wilks 2010: 63-74.
- Danaher, John, 2019, “The Philosophical Case for Robot Friendship”, *Journal of Posthuman Studies*, 3(1): 5–24.
- Danaher, John and Neil McArthur (eds.), 2017, *Robot Sex: Social and Ethical Implications*, Boston, MA: MIT Press.
- Devlin, Kate, 2018, *Turned On: Science, Sex and Robots*, London: Bloomsbury.
- De Sousa, Ronald, 2015, *Love*, Oxford: Oxford University Press.
- Frank, Lily and Sven Nyholm, 2017, “Robot Sex and Consent: Is Consent to Sex between a Robot and a Human Conceivable, Possible, and Desirable?”, *Artificial Intelligence and Law*, 25(3): 305–323.
- Hanson, Robin, 2016, *The Age of Em: Work, Love and Life When Robots Rule the Earth*, Oxford: Oxford University Press.
- Levy, David, 2008, *Love and Sex with Robots*, London: Duckworth.
- Liao, S. Matthew (ed.), 2020, *Ethics of Artificial Intelligence*, Oxford: Oxford University Press.
- Nyholm, Sven, and Lily Frank, 2017, “From Sex Robots to Love Robots: Is Mutual Love with a Robot Possible?”, in Danaher and McArthur 2017: 219–243.
- Richardson, Kathleen, 2016, “Sex Robot Matters: Slavery, the Prostituted, and the Rights of Machines”, *IEEE Technology and Society Magazine*, 35(2): 46–53.
- Sullins, John P., 2012, “Robots, Love, and Sex: The Ethics of Building a Love Machine”, *IEEE Transactions on Affective Computing*, 3(4): 398–409.
- Wilks, Yorick, 2010, *Close Engagements with Artificial Companions*, Philadelphia: John Benjamins.
- Winfield, Alan, 2012, *Robotics*, Oxford: Oxford University Press.